

題材名・単元名	学部	授業名（主たる教科領域）	授業者
ごはんつくろう	小	グループ学習 低学年さくら (国語・算数)	

<ねらい>

◎教師とやりとりしながら活動する中で、模倣する力や見通す力を育て、教師や友達と一緒に活動する楽しさを感じる。

◎教師と一緒にみだて・つもり活動を経験し、話し言葉やイメージする力の土台を育てる。

〔ことば・かず・あそび〕

- ・遊びを通して、みだて・つもり活動を楽しみ、教師や友達との関わりを豊かにする。
- ・絵本などの読み聞かせを通して、教師とやりとりしながら身振りや言葉で模倣する力を育てる。
- ・ものを自分から操作したり変化させたりして、結果が見通せる遊びをたっぴりと経験する。
- ・遊びの中で分かる言葉を増やすとともに、教師に伝える力を育てる。
- ・遊びを通して身の回りの具体物を操作して、対応させたり見分けたりする。

学習内容	学習活動	指導上の留意点・準備物
1. あいさつ ♪さくらグループのうた	<ul style="list-style-type: none"> ・指数数字2を出してあいさつをする。 ・歌のリズムにのり、手を繋いで腕を振ったり回ったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・はじめから全員で手をつなぐことは難しいため、最初は小さな輪になって取り組む。歌や動きを理解してきたときに、全員で手をつないで輪になる。
2. 呼名	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の名前を呼ばれると手を挙げたり声を出したりして応じ、名前カードをボードに貼る 	<ul style="list-style-type: none"> ・名前カードを貼る課題を児童の理解度に応じて少しずつ変化させていく。
3. 模倣遊び 「♪まわせまわせ」	<ul style="list-style-type: none"> ・好ききな色のオーガンジー布を選び、教師の動きや動画を見てダンスを模倣する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全員が布を選んだら、全体に対してそれぞれ何色を選んだかを言葉で伝え色の名称を意識づける。
4. 絵本 『おはようあさごはん』	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本の読み聞かせを聴き、絵本の内容について教師と簡単なやりとりをしたり、言葉や動作の模倣をしたりする 	<ul style="list-style-type: none"> ・近くで見本を見せたり言葉で伝えたりして動きを支援する。 ・繰り返しの言葉を強調したり、動作をつけたりして児童の興味を引くように工夫して読み聞かせをする。
5. ごはんつくろう	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の係や器を決め、配膳ごっこをする。 ・用意されたおかずを1対1対応させてプレートに盛り付ける。 ・盛り付け終わったら全員で手を合わせ「いただきます」をしてから食べるまねをする ・分別して片付けする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・机の配置を変えたり小道具を用意したりして食卓をイメージできるような楽しい雰囲気をつくる。
6. 終わりのあいさつ	<ul style="list-style-type: none"> ・終わりのあいさつをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材を提示するときに「1・2・3…」と数えるなど、聞きなじむことができるように意図的に数唱を伝える工夫をする。

<内容（工夫点など）>

- 児童の興味をひきやすい題材と道具だった。児童が自分から取り組むことができた。
- 1対1対応や色のマッチングの課題をする前に、ごはんを調理するままごとを取り入れることで、楽しんで活動することができた。
- ままごとをする時間は音楽で区切ったことで終わりが分かりやすかった。
- 5種類の具材を用意し、それぞれが違うものを調理する設定だったため、役割を意識して順番に活動することができた。